

### ボーイ隊夏季キャンプ in 観音崎(その2)

[平成20年8月2-5日]

#### スカウトの反省・感想

(例によって誤字脱字はそのままです)

<YK>今回の夏キャンプでは海や山に行ってお楽しみしました。それだけでなく、リョウリをたんとしたのが多く、少しは進歩できたと思います。でも全体的に皮むきがぜんぜんダメだったので、次回はうまくできるように練習しておきたいです。ここはけっこうあつかったの、来る前に調べておいて、あつさ対策をしておけばよかったと思いました。



<MI>私は、3泊4日の長いキャンプは、初めてでした。食事をするのに火をおこすのは最初はすごく大変でした。でもだんだん慣れてきて火おこしをやるにつれて、少しずつ早くつけれるようになってとてもうれしかったです。

海では、シュノーケルでもぐったりボディーボードでういたりしておもしろかったです。キャンプファイヤーでは、今村隊長が火と人間の神秘の話しをしてくれて、聞いたことがない、初めて知ったことだったので、学べてよかったです。今年も思い出に残るような、楽しいキャンプができたので、よかったです。



<MI 班長> 4はく5日のキャンプがひさしぶりではじめはうまく火をおこせなかったけど、さいごの日はマッチ1本で火をおこすことができました。2日目のうみはクラゲがいましたがたのしくあそぶことができました。こんどのキャンプでは班員のがてなことをなくせるようにしたいとおもいました。このキャンプではドームテントをはじめて私つかってジャンテンよりいいなと思いました。これからのキャンプでいかにせるようにしたいと思います。



<HO>きょ年の夏キャンプにこれなくて今年3はく4かでキャンプにきました。やはり、反省は、テ

ントん設えいがおそかったことです。私は、初めてドーム形のテントにとまったんですけど、せつえいの時、見ていただけだったので次に、うまくできるようにしたいです。あと、料理の時に、少し、時間がおそくなってしまったので、これから少しずつ直していきたいと思います。後、一番うれしかったことは火おこしで、最初は、他の人の手助けがないとだめだったんで3日目の夜に1人で、しかもマッチ1本でつけられて、みんなにほめられた時は、とてもうれしかったです。それに毎日みんなで、海に行ったり、花火みにいったり、ほかにもアスレチックにハイキングに行ったり、とうだいにいったり、野外料理をやったり、とうだいにいったり、とても楽しかったです。なので、またこれればいいなと思いました。



<HNベンチャー> 8/2(土)設営が早く進んだ、夕飯も美味しかったし、まずまずだった。8/3(日)2日目: 2日目は海に行ってお泳いだ。水が苦手な僕にとっては遠くであさくて助かった。夜の花火は少し風が強かったけどちゃんと上がったし一年の振り返りも思い出せた。



8/4(月)3日目: キャンプファイヤーのスタンプが決まらなかったのが困った。実際は直前に決まったけど

8/5(火)最終日: 暑さで撤営が進まなかった。

8/2(土)設営が早く進んだ、夕飯も美味しかったし、まずまずだった

8/3(日)2日目:

2日目は海に行ってお泳いだ

水が苦手な僕にとっては遠くであさくて助かった

夜の花火は少し風が強かったけどちゃんと上がったし一年の振り返りも思い出せた

8/4(月)3日目: キャンプファイヤーのスタンプが決まらなかったのが困った

実際は直前に決まったけど

8/5(火)最終日: 暑さで撤営が進まなかった





## サマーナイトハイク

[平成20年7月26-27日]

一年間のまとめとして、夏に予定しているイベントの第一弾！サマーナイトハイク。

雷雨とか大雨との予報があり、実施が危ぶまれましたが、高尾山付近の直前予報では小雨程度とのことなので、決行しました。

夜9時30分に登戸駅前に集合。高尾山口駅まで電車で移動し、歩きました。

頂上までのコースはいくつかあるので、スカウトたちに選択してもらいました。稲荷山コースを選択。入り口の不気味さにびびりました。厚く雲がかかっているため、月明かりがなく、懐中電灯を消すと真っ暗です。



いきなりの急な上りを結構なペースで進んだので、ちょっとばてました。途中にある展望台からは眼下に広がる夜景がきれいでした。山頂で夜食を食べ、小仏峠へ。途中で小雨に降られましたが、雨具なしでもギリギリOKでした。



山並みを縦走し、明王峠から下山。与瀬までは近そうでした。与瀬神社で休憩し、記念撮影。与瀬のコンビニでひと休みしてから、相模湖駅8時1分発の電車で帰路につきました。



スカウトの反省・感想(誤字脱字はそのまま) えーと、26、27日と歩いたので、足が痛い。家に帰ったら、シャワーをあびて、ねます。SP。水筒が重かったです。(YS) 私は、初めてのオーバーナイトハイクでした。いっぱい歩いて、アップダウンが厳しくて、足がパンパンで疲れました。翌日はすごくねむくて、ねむりながら歩いていました。階段もいっぱい歩いたので、ここ一週間位は階段にはあまり登りたくないです。(MI)

去年は海で今年は山で。ヤマはヤマで坂道があるのでたいへんだと思いました。(MI班長)

何回かやって、慣れた道でしたが、疲れるものは疲れる。でも年々体力向上している実感があるので楽しかったです。(KMベンチャー)

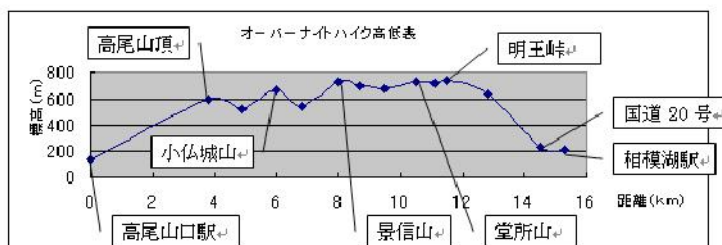


最近、体を動かしていない為か、いったことある所でもつかれてしまった。もう少し足をきたえたいと思った。感想の内容が薄くなるくらいつかれた。(HNベンチャー)

自分自身も久しぶりのハイクであり体力的な面で不安があったのだが、意外と歩くことができた。オーバーナイト初体験の二人も、予想外の歩きっぷりを見せてくれた。帰りの電車でスカウトよりもベンチャーとリーダーが疲れて寝てしまっていたのが印象的であった。(RNローバー)



コース略図 約15km



### 編集後記

本当は9月に発行するつもりで準備していたのですが、公私共々ばたばたしてしまい、出せずにいました。N(母)様より、よんぱちタイムの手助けして頂けるお話がありましたので、けじめとして、今号を発行します。ちょっとネタが古くなってしまったのですが、振り返ってみてください。  
 <文責：T隊長>